岩室駅の公徳傘は必ず返しましょう。(勤労親和会)

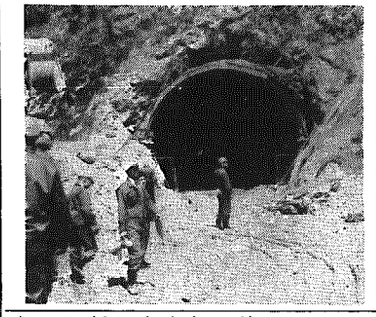
脚光をあびる 間瀬海岸沿線観光開発

越後七浦シーサイドライン が六月一日に一部（岩室村地内は全線開通）が開通されるが、これを基調とした間瀬海岸の開発について村として自然休養村事業と合せた観光開発が、今後の岩室観光開発の重要なポイントとなることが必然である。

去る四月十七日、村長を先頭に議会議員全員と役場各課長が巻土木出張所の係官の案内でルートの現地視察を行なった。

主要地点ごとに、村長の間瀬海岸沿線の開発構想を現地と合せて説明を聞き、全員が熱心に検討され、開通によって訪れる観光客が増大することが明らかであり、農業を軸とした観光開発のキャッチフレーズで、自然の景観を生かしながら〝喜ばれ、親しまれる観光開発〟が進められることが大きく期待されます。

▲村長の海岸線開発構想の現地説明



▼完成に急テンポで進むルート中最長の崖松トンネル（195m）

▼海中にかかる獅子ケ鼻大橋（116.18m）

交通災害共済 五、八七七人が加入

——加入率六十五パーセント——

新潟県交通災害共済の加入申込みは三月末日で一応締め切られましたが、今年は五、八七七人が加入、昨年より一、二一四人も多く高い加入率となりました。交通事故絶滅の願いもむなしく年ごとに暗い記録を更新しています。ちょっとした気のゆるみから起こるもの、交通事故をなくしよう。

加入は四月一日以降でも加入できますが、中途加入した人でも年額三五〇円で、会費を納入した日の翌日から共済期間が始まります。

万一事故に合ったときは①医師の診断書②警察の事故証明書③住民票④印鑑が必要です。用紙や詳しいことは住民課に問い合せ下さい。

〝村民楽しく歩く会〟 家族そろって参加しませんか!!

歩くことによる体力づくりと家族，友だちの親睦をはかることを目的に公民館では，社会教育の一環として「村民楽しく歩く会」を今年も計画いたしました。遠く佐渡を眺めながら，澄みきった空気をぞんぶんに吸って深緑の野山と海岸のブラブラ歩きに家族そろって多数参加いたしましょう。

◇期日　5月5日（子供の日）
◇間瀬　小学校までバスを運行します。
A車コース　和納農協前（9.30）—西中十字路（9.35）—夏井公会堂（9.40）—久保田（T）（9.45）—石瀬十字路（9.50）—間瀬着（10.30）
B車コース　和納農協前（9.30）—三方（9.35）—岩小前（9.40）—橋本（T）（9.45）—樋曽入口（9.50）—樋曽公会堂前（9.55）—間瀬着（10.30）
◇行先　間瀬海岸白岩—越後七浦観音（11.20分着の予定）
帰りは越後七浦観音発（2.00）—間瀬小（2.40分発）
◇もちもの　昼食，水筒，みそ汁用食器
◇その他　小学生の個人参加はみとめません。必ず大人同伴のこと。

行楽期の林野火災を防ごう

火の跡始末に注意

春の行楽シーズンは林野火災の発生が各地に発生し昨年は岩室村でも発生しております。

林野火災の原因はほとんど山菜採り、ハイカーなどのタバコの吸いがらなどを投げ捨てたり、マッチ、たき火の不始末からです。

これから温暖な気候になり野山に出かける機会が多くなりますが、次のことに十分注意してください。

①マッチやタバコは投げ捨てないこと。
②芝草焼き、焚火の跡始末は完全に消火の準備をしておくこと。
③爆発、引火性の危険物は近くにおかないこと。

山野の自然を大切にすると同時に火の使用に十分注意して、山野火災を防止しましょう。

消防車・救急車出動・火災状況

◇4月25日現在（累計は消防署岩室分署発足以来（47.4.1）

区分		村内 今月	村内 累計	管内（吉田・弥彦・岩室） 今月	管内 累計	管外 今月	管外 累計
火災	建造物	1	17	1	41	—	3
	山野	1	2	—	0	—	—
	その他	—	5	—	0	—	—
	計(件)	2	24	1	41	—	3
消防車出動（台）		2	30	1	41	—	3
救急車	出動（台）	6	48	1	1	—	—
	搬送人員（人）	6	54	1	1	—	—

※救急車48.10.15設置

飲酒運転をやめよう

税ーナー

スピードは制限内に納税は期限内に!!

◎自動車税（定期分）

◇昭和四十九年度から自動車税税証明書は、納税通知書で納税されますと、自動的に発行される仕組になっていますから、お互いに無駄な手数と経費を省くため、紛失しないよう、検査証とともに大切に保管しておいてください。

◇車検に必要な納税証明書は、毎年五月三十一日が納期限となり、一年分を一回に納

◇身体障害者手帳、または戦傷病者手帳もしくは、精神薄弱者で療育手帳をお持ちこなり

愛称「トキちゃんクラブ」誕生

——幼児交通安全クラブ——

最近幼児の交通事故が増加の一途をたどっており、その事故防止が大きな課題となっております。事故の原因をみると、とび出し、車の直前直後の横断など衝動的なものが大部分を占めており、また自宅付近の事故や保護者が同伴中に起きた事故など親が注意していれば防げたであろうと思われるものが多数を占めています。このような原因をみると幼児の交通事故を防止するためには、道路環境の整備や運転者に対する教育はもちろんですが、これと並行して保護者（とくに母親）が幼児の交通安全について十分理解、認識し、さらに幼児には幼児の特性に応じた交通安全についての指導をすることが必要であります。

これらの実情を考え、地域における保護者（とくに母親）ぐるみの交通安全教育を組織的に、かつ継続的に行なうため、全県的に「幼児交通安全クラブ」が結成されることになりました。

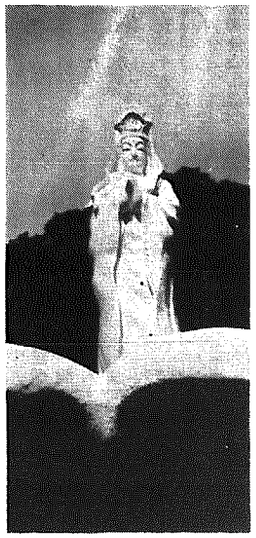
岩室村も村内四つの保育所を対象に幼児交通安全クラブ（ときちゃんクラブ）が結成されました。

このクラブが結成されたことによって、幼児の交通安全のしつけ方及び母親の交通意識の高揚、交通マナーの向上が図られ、幼児の交通事故撲滅の成果が期待されます。

村民のみなさんも交通ルールをしっかり守り、子供たちへ見本を示し、また道路で危ない遊びをしていたり、危ない道路横断をしようとしている子供を見かけたときは!!危ないよ!!と愛の一声をかけることを忘れないでください。

なおときちゃんクラブの幼児たちは左の腕にシンボルマークのときちゃんワッペンをつけています。

越後七浦観音礼大祭 6月3日(月)に挙行



例年六月一日に挙行いたしておりました大祭は、シーサイドラインの開通式にあたりましたので六月三日（月曜日）に変更いたしました。

当日は特別バスを運行いたしますのでお誘い合せの上多数の方々の参拝をお願いします。

今後、観音像建立地を聖地公園として施設整備が行なわれますので、信仰と遊園のメッカとなることが期待されます。

商業統計調査にご協力を

——五月一日実施——

この調査は、二年に一回全国の商店を対象として、調査をする国の指定統計調査であり、商業についての国勢調査ともいわれているものです。

今年は第十二回目にあたり、五月一日現在で調査を行います。

調査にあたりましては、県知事によって任命された調査員がみなさん方商店の各店舗ごとに伺って調査票の記入をお願いし、ご記入いただいた調査票二部を取り集めいたしますので、この調査の実施について、みなさんのご協力をおねがいします。

役場、課の一部を配置換え

——事務処理をスピーディーに——

役場の機構改正にともなって課の一部配置換えを行ないました。

。観光商工課
教育委員会跡へ
内線電話　三七番
。建設技術課
旧開発課跡へ
内線電話　三三番
〃　三四番
。教育委員会、公民館
土地改良区岩室支所へ
また、事務室の一角に図書室をもうけました。自由に出入りできます利用下さい。
。土地改良区岩室支所
二階図書室跡へ
人事異動がありました。
・山田多一
土地改良区財務課へ
・笠原藤典　新採用

障害福祉年金

…認定基準二級程度まで拡大…

今までの障害の要件が一級に該当する程度でなかったため請求を却下されたた者、又は癈疾の程度が軽減したことにより障害福祉年金の受給権が消滅した者についても認定基準の二級に該当する程度の癈疾の状態にあると見込まれる者は支給の停止が解除されるので福祉年金診断書及び福祉年金所得状況届等を役場窓口に提出下さい。

尚くわしい事は住民課年金係におたずねください。

赤十字運動にご協力をお願い

赤十字は人道博愛を目標として世界の各国と手をむすび人類のしあわせと世界の平和のために活動を続けている奉仕団体であります。

赤十字事業の経費のほとんどは赤十字社員が毎年三百円以上を納めていただく社費によって賄なわれています。五月は社員増強、社費募集の月間です。

一人でも多くの方に赤十字をご理解いただき、赤十字社員にご加入下さるようお願い申しあげます。

村としましても五月末までに社費を納入していただくよう準備しております。よろしくご協力お願いします。

篤志に感謝申し上げます

◇静閑荘の名付親である岩室の玉木吉郎さんより記念にとすばらしい「黄金糸ひば」を静閑荘へ御寄附下さいました。

玄関口と思いましたが、風あたりの強い所はよくないとのことで残念乍ら東側の池のあたりに移殖してもらいました。

玉木さんのご厚意に感謝申しあげ、益々達者で長生きして下さい。

静閑荘へおいでの皆さんぜひ黄金糸ひばをご覧下さい。

◇和納七区の竹内正栄さんは三月十八日にお母さんを亡くされました。

八十二才で天寿を全うされたとはいい悲しみは誠に大きなものであります。

心から故人のごめい福をお祈り申しあげます。

悲しみの中から社会福祉にと弐万円の多額のご寄附が届けられました。

厚くお礼申しあげますとともに有意義に活用させていただきます。

◇村議会議員、区長、総文委員長等々、数々の要職を歴任され三月定例議会もお元気で責任を全うされました篠原治蔵さんも病にかてず、去る三月十九日急逝されました。

ご遺族の嘆き察するにあまりあります。

深くお悔み申しあげます。

悲しみの中から「社会福祉に役だててほしい」と十万円の多額のご寄附が届けられました。

故人、ご遺族の趣旨にたいし活用させていただくとともに厚く御礼申しあげます。

◇和納七区渡辺修さん（渡辺医院）は三月二十八日村内の高齢者学級の講師としての謝金を村老人クラブ連合会へ寄附くださいました

村老人クラブ連合会の運営資金にして使用させていただきますとともに厚くお礼申し上げます。